

平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報														位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1～2個記入してください。																	
事務事業名 道路維持事業費				補助区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単				終期 <input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない				予算科目 区分 一般会計				款 8 項 2 目 2 事業 1															
担当部 都市建設部				担当課 道路維持課				担当係 維持 係				作成者 渡辺 武昭				内線(電話番号) 2631				シート作成日				H30.6.6				部長決裁日 H30.6.6			
位置付けられている計画等														<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称 :)																	
根拠法令及び市条例等														<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 : 道路法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 :) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称 :)																	

2 事務事業の目的														当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。													
現状課題				簡易な舗装・砕石補修や除草については直営により対応している。幹線道路、通学路、農道、側溝など様々な補修の要望が多数寄せられており、危険度や交通量などを勘案して工事箇所を選定しているが、要望数に対応が追いついていないのが実情。				誰・何を対象に				市が管理する道路				望ましい状態				道路インフラの維持補修は市民生活の安全安心に直結する内容であるため、不具合箇所等の把握から解消までの作業を速やかに行うことで、安全で快適な道路環境を提供できる状態。							
どのような方法・手順で				市民からの情報提供や道路パトロールにより、市道の維持補修や通行の支障となる道路脇の除草などの業務委託を行うほか、直営補修のための原材料購入、市民がボランティアで行う除草作業等に対し補助金を交付するなどして、維持補修業務を円滑に遂行する。																							

3 事務事業の主たる成果指標														数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。													
指標名 維持補修発注件数				単位 件				目標値 230				目標年次 平成 32 年度				指標及び目標値設定の考え方 (又は指標・目標値を設定できない場合の理由)				維持補修については、工事発注件数が当該年度の成果と言えるが、件数は1件当たりの発注金額の増減や気象条件等にも左右されることからあくまで参考値としたい。目標値は直近5年間で一番工事の発注件数が多い平成27年度を基準に設定する。							

4 事務事業の実績 ①														当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																											
平成27年度														平成28年度														平成29年度													
業務名														業務名														業務名													
活動量														活動量														活動量													
① 除草等業務委託 24件														① 除草等業務委託 32件														① 除草等業務委託 35件													
② 浚渫業務委託 3件														② 浚渫業務委託 6件														② 浚渫業務委託 17件													
③ 業務管理委託 23件														③ 業務管理委託 15件														③ 業務管理委託 11件													
④ 測量設計委託 23件														④ 測量設計委託 22件														④ 測量設計委託 16件													
⑤ 緊急時道路維持管理業務委託 8件														⑤ 緊急時道路維持管理業務委託 38件														⑤ 緊急時道路維持管理業務委託 21件													
⑥ 維持補修工事 229件														⑥ 維持補修工事 215件														⑥ 維持補修工事 233件													
⑦ 原材料調達 32件														⑦ 原材料調達 31件														⑦ 原材料調達 30件													
⑧ ふるさと愛護活動補助金助成 6件														⑧ ふるさと愛護活動補助金助成 7件														⑧ ふるさと愛護活動補助金助成 8件													
⑨ 直営作業(舗装・砕石補修、除草、融雪剤散布等) -														⑨ 直営作業(舗装・砕石補修、除草、融雪剤散布等) -														⑨ 直営作業(舗装・砕石補修、除草、融雪剤散布等) -													
⑩														⑩														⑩													
⑪														⑪														⑪													
⑫														⑫														⑫													
目標値に対する実績値 229 件														目標値に対する実績値 215 件														目標値に対する実績値 233 件													
計 513,988,376 円				内 特定財源 0 円				計 248,646,594 円				内 特定財源 0 円				計 269,690,399 円				内 特定財源 0 円																					
内 一般財源 513,988,376 円				内 一般財源 513,988,376 円				内 一般財源 248,646,594 円				内 一般財源 248,646,594 円				内 一般財源 269,690,399 円				内 一般財源 269,690,399 円																					
(住民一人あたりの行政コスト) 8,311 円				(住民一人あたりの行政コスト) 4,089 円				(住民一人あたりの行政コスト) 4,461 円				(住民一人あたりの行政コスト) 4,461 円				(住民一人あたりの行政コスト) 4,461 円																									

5 担当者評価 ②														実施したことによる成果や問題点を記入してください。													
成果				目標どおり				成果内容				成果指標とした維持補修発注件数については、目標値を超えておりH29年度は目標を達成している。				問題点				幹線道路、通学路、農道、側溝など多岐に渡る補修要望があり、工事は危険度等を勘案して対応しているが、従前より補修要望のある箇所が後回しになるなど、優先順位を定めても計画通りに進めることが難しいケースが多い。また、ふるさと愛護活動助成金については、広報お知らせ版での周知も行ったが、除草等に対するボランティア意識が低く、例年実施している団体以外の申請が伸びていない状態。							

6 担当部長及び担当課長評価 ③														担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。													
事務事業の方向性														<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止													
評価理由														市道の総延長は1,477kmで4,867路線あり、舗装率68.1%となっている。交通量の増加・老朽化により破損の著しい舗装・排水施設等の修繕を実施し、交通安全確保を継続的に管理する必要があるため、事業箇所及び予算の拡充が必要である。													

7 実施計画 ④														今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。																											
平成30年度														平成31年度														平成32年度													
事業内容														事業内容														事業内容													
補修箇所の把握(情報提供・道路パトロール)・調査														補修箇所の把握(情報提供・道路パトロール)・調査														補修箇所の把握(情報提供・道路パトロール)・調査													
↓														↓														↓													
補修の規模により見積徴収又は設計委託														補修の規模により見積徴収又は設計委託														補修の規模により見積徴収又は設計委託													
↓														↓														↓													
随意契約又は入札により工事を実施														随意契約又は入札により工事を実施														随意契約又は入札により工事を実施													
↓														↓														↓													
安全で快適な道路環境の提供														安全で快適な道路環境の提供														安全で快適な道路環境の提供													
①市民からの要望・相談、道路パトロール等により、道路補修が必要な箇所を調査。														①市民からの要望・相談、道路パトロール等により、道路補修が必要な箇所を調査。														①市民からの要望・相談、道路パトロール等により、道路補修が必要な箇所を調査。													
②小規模なものについては工事業者からの見積により工事を発注、大規模なものは実施設計を委託し、入札により工事を発注する。														②小規模なものについては工事業者からの見積により工事を発注、大規模なものは実施設計を委託し、入札により工事を発注する。														②小規模なものについては工事業者からの見積により工事を発注、大規模なものは実施設計を委託し、入札により工事を発注する。													
歳出 計 269,258 千円				歳出 計 313,854 千円				歳出 計 293,865 千円				歳入 特定財源 0 千円				歳入 特定財源 0 千円				歳入 特定財源 0 千円																					
歳入 一般財源 269,258 千円				歳入 一般財源 313,854 千円				歳入 一般財源 293,865 千円				歳入 一般財源 269,258 千円				歳入 一般財源 313,854 千円				歳入 一般財源 293,865 千円																					
計 269,258 千円				計 313,854 千円				計 293,865 千円				計 269,258 千円				計 313,854 千円				計 293,865 千円																					

8 財務アドバイザーの見解														『常総市財政健全化計画』では、平成29～31年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は平成31年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いと判断された平成29年度の一般財源決算額を金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。													
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

9 行政改革懇談会(市民)の意見														担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。市道の維持、補修は市民の安心安全な生活に直結するため拡充とする。													
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤														事務事業の方向性													
														<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止													
評価理由														道路インフラの維持は安全安心な市民生活に直結することから、市民の要望に最大限応えるべき。													

11 事務事業の改善理由 ⑥														実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止廃止部分もこの欄に記入してください。													
事業内容														補修箇所等の把握から解消までの作業を速やかに行い安全で快適な道路環境を提供する。													